

# 第6次 京極町総合計画

みんなでまもりつづける。  
ようてい<sup>わ</sup>  
羊蹄山と湧き水のまち 京極





## ごあいさつ

京極町の発展に向けて、令和4年からの10年間にわたる長期ビジョンを示す「第6次京極町総合計画」を役場職員自らが20年、30年後の未来も見据えて、考え、悩みながら、町民の皆様のご意見を参考にして策定いたしました。

策定にあたり、総合計画策定審議会委員の方々、特に公募委員として参加していただいた高校生のお二人をはじめ、京極町振興連絡協議会に参画していただいたの方々、そしてパブリックコメントなど様々な機会にご意見をお寄せいただいたの方々、さらにはアンケート調査にご協力いただいた小中学生やワクチン接種の合間に記入していただいた皆様など、多くの町民の皆様に心からお礼申し上げます。

京極町を取り巻く、これからの概ね10年間は、北海道新幹線の延伸による倶知安駅の開業、後志自動車道の倶知安までの延伸、現在誘致中の札幌冬季オリンピックのニセコ山系での開催といった、今後の羊蹄山麓、後志管内にとって大きな節目となる出来事が見込まれ、本町のまちづくりにとっても大切な期間となります。

特に、人口減少に関しては、先の国勢調査人口では2,941人と前回調査からの5年間で7.7%減少しており、高齢化率は約39%になっており、出生数は毎年15名前後になってきています。

このような状況にあっても、このたび策定した計画を通じて、羊蹄山やふきだし公園といった自然を大切にしながら、安全・安心に住み続けられる穏やかなまちづくりを進め、次の世代にしっかりと引き継いでいきたいと考えています。

そのためには、持続可能な社会の構築に向けたSDGsの推進、2050年でのゼロカーボンの実現に向けた再生可能エネルギーへの転換や新たな生活様式への変容、さらには森林資源の循環に積極的に取り組むことが求められるほか、多様性を認め合う社会の推進が必要とされており、京極町でもしっかりと取り組んで参ります。

町民の皆様には、京極町にある、ともすれば見落としがちな様々な魅力や感動を感じながら、ふるさと京極を見つめ直していただければ幸いです。そうした「感動の京極町」、羊蹄山とともにある京極町を「ひがしよつてい」と称して道内外に発信し、その魅力を伝えていきたいと考えています。

羊蹄山麓や後志管内、そして北海道や日本が、世界の大きな変動の中にあることは疑いのないことであり、京極町が自らを律して存在感を高めていけるような穏やかなまちづくりに努めながら「感動の京極町」を実現できるよう、本総合計画に沿って全力で取り組んで参りますので、皆様には引き続き、ご理解とご協力を今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令和4年3月

京極町長 梅田 禎氏

### 【町民憲章】

わたくしたちは、秀峰羊蹄のふもと、山も水も美しい京極の町民です。わたくしたちは、この恵まれた雄大な自然と先人がたくましくきづいた郷土に誇りをもち、たがいのしあわせをねがい、ここに町民憲章を定めます。

- 一、元気で働き、豊かな暮らしのまちをつくりましょう
- 一、きまりを守り、明るく住みよいまちをつくりましょう
- 一、たがいに助け合い、あたたかい心のまちをつくりましょう
- 一、自然を愛し健康で、美しいまちをつくりましょう
- 一、教養を深め、かおり高く伸びゆくまちをつくりましょう

(昭和51年8月30日制定)



### 【町章】

京極町の「京」の字を図案化し、円形は円満で平和な住民の気風と、全住民の強い団結を意味し、どどまることのない将来への生成発展の願いをこめたもの。町民公募による。

(昭和32年8月1日制定)

## ふきだし湧水について

羊蹄山に降り注いだ雨や雪が地下に浸透し、数十年の歳月をかけて湧き出したもので、適度にミネラルを含んだまろやかな味と、一年を通して変わらない水温が特徴です。水量も1日約8万トンと豊かで、一般的な家庭の水道使用量の30万人分に相当する量です。

	厚生労働省の おいしい水の条件	ふきだし湧水 ※令和3年9月の分析結果より
蒸発残留物(量が多いと苦味・渋味等が増し、適度に含まれるとコクのあるまろやかな味となる)	30～200mg/ℓ	101mg/ℓ
硬度(カルシウム・マグネシウムの含有量を示し、硬度の低い水はクセがなく、高いと好き嫌いが出る)	10～100mg/ℓ	23mg/ℓ
臭気度(水源の状況によりいろいろな臭いがつくと不快な味がする)	3以下	無臭
水温	最高20℃以下	6.5℃

〈厚生省(現:厚生労働省)おいしい水研究会による「おいしい水の要件」(1985年)より〉

## 各種表彰の歴史

- ・昭和60年1月 「名水百選」/環境庁(現:環境省)
- ・平成13年10月 「北海道遺産」/北海道遺産構想推進協議会
- ・平成2年7月 「手づくり郷土賞」/建設省(現:国土交通省)
- ・平成17年12月 「手づくり郷土賞(大賞部門)」/国土交通省
- ・平成8年3月 「水の郷百選」/国土庁(現:国土交通省)

### イメージキャラクター「ゆうくん、すいちゃん」

平成3年にまちのイメージアップと知名度を高めるために全国からの公募によって制定。名前は町民から広く公募し、覚えやすさ、親しみやすさ、かわいらしさなどの理由から「ゆうくん、すいちゃん」に決まりました。由来は、「湧水(ゆうすい)」からきています。



### 町木「ミズナラ」

ブナ科コナラ属の落葉樹。別名オオナラ。名前の持つ響きと町のイメージである「水」が重なり、ふきだし公園にも自生していることなどから選定。ドングリを実につけ、子どもたちにも親しまれる木です。(平成13年3月16日指定)

### 町花「ひまわり」

ひまわりのイメージである「太陽に向かってすくすくと大きく育つ」が京極町の未来を明るく照らし、子どもから大人までの各世代に愛されているということから選定。(平成20年6月24日指定)



### 羊蹄山(ようていざん)

羊蹄山(標高1,898m)は、容姿端麗な成層火山で北海道を代表する山のひとつです。富士山を思わせる優美な姿から「えぞ富士」とも呼ばれ日本百名山に数えられています。

# 目次

## 第1章 序論

### 1 計画の策定にあたって

(1) 計画策定の趣旨	1
(2) 第2期京極町人口ビジョン・総合戦略の策定	
(3) 計画の構成と役割	
(4) 京極町の現状	
①歴史的 특성	3
②自然特性	4
③社会的特性	5
④財政状況	7

## 第2章 基本構想

1 基本理念	9
2 第2期京極町人口ビジョン・総合戦略	10
(1) 重点プロジェクト（京極町総合戦略）	
(2) 将来目標人口（京極町人口ビジョン）	
3 SDGsの推進	12
4 ゼロカーボンの実現	13
5 基本目標	14

## 第3章 基本計画

1 重点プロジェクト（京極町総合戦略）	20
A 魅力ある農林業・観光・雇用の創出	
B 京極町へひとの流れをつくる	
C 安心して結婚・出産・子育てができる環境の実現	
D 安全・安心な暮らしを守り、地域と地域が連携する社会の実現	
2 施策体系図	21
3 基本目標	22
(1) 次世代につなげるまちづくり（環境・エネルギー）	
【1-1】ゼロカーボンに向けた新エネルギーの利活用	22
【1-2】自然環境の保護と景観の保全	24
【1-3】環境衛生の向上	26

(2) 地域力が発揮される魅力あるまちづくり（産業振興）	
【2-1】 農業の振興	28
【2-2】 林業の振興	30
【2-3】 商工業と雇用環境の充実	32
【2-4】 観光の振興	34
(3) 安心・安全で住みよいまちづくり（地域・くらし・生活基盤）	
【3-1】 ライフラインの充実	36
【3-2】 移住定住の促進	38
【3-3】 公共交通の充実	40
【3-4】 防犯・防災・交通安全対策・安心な消費生活	41
(4) すこやかに暮らしつつけるまちづくり（健康・福祉・医療・子育て）	
【4-1】 健康づくりの推進	45
【4-2】 子育て支援の充実	47
【4-3】 地域福祉の推進	50
【4-4】 地域医療体制の充実	53
(5) 心豊かな人を育てるまちづくり（教育・文化・スポーツ）	
【5-1】 学校教育の充実	55
【5-2】 生涯学習の推進	57
【5-3】 スポーツ活動の推進	60
【5-4】 地域の歴史・文化の振興、交流活動の促進	62
(6) みんなが主役なまちづくり（行財政運営）	
【6-1】 適切な行財政運営の推進	64
【6-2】 デジタル化の推進	67
【6-3】 町民とともに推進するまちづくり	68
【6-4】 男女共同・多様性社会の実現	69

## 第4章 資料

第6次京極町総合計画策定経過	71
第6次京極町総合計画審議会	72
京極町地方創生検討委員会・京極町振興連絡協議会	73

